

## 特別活動

### 各活動の特質を踏まえた児童生徒の自主的、実践的活動の充実

「集団や社会の形成者としての見方・考え方」を働かせるとは

各教科等の見方・考え方を総合的に働かせながら、自己及び集団や社会の問題を捉え、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己の実現に向けた実践に結び付けること

授業づくりのポイント（学級活動）

※数字は実践例と対応

#### 学級活動(1)

- ① 必要感のある議題を選定できるよう、日頃から様々な関わりの中で、児童生徒のよりよい生活づくりへの問題意識を喚起する。
- ② よりよい合意形成が図られるよう、事後の実践の具体を意識した話し合いができるようにするとともに、発達の段階に即した適切な指導を行う。
- ③ 決めたことを協働して実践し、その成果や課題を実感できるよう、事後の活動の充実を図るとともに、実践の様子や振り返りを掲示するなどして共有する。

#### 学級活動(2)(3)

- ① 題材を自分事として捉え、問題意識を高めることができるよう、事前調査や資料等を活用する。
- ② 話し合いを通して、自分に合った具体的な解決方法や実践目標を意思決定できるよう、多様な視点で話し合う場面を設定したり、適切な情報提供を行ったりする。
- ③ 決めたことを粘り強く実践し、現在や将来の生活について意識することができるよう、定期的に振り返りの時間を設定し、実践状況を確認し合ったり、目標の見直しを図ったりできるようにする。

学級活動(1)～(3)の特質の違いを踏まえるとともに、事前の「問題の発見・確認」から事後の「決めたことの実践」「振り返り」までの一連の学習過程を通して、資質・能力を育むことが大切です。

### キャリア教育の視点から小・中学校のつながりを大切にしたい実践例 ～学級活動(3)～

小学校第6学年 題材名「中学校生活に向けて」 (3)ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の育成

〈本時のねらい〉 中学校生活に向けて見通しをもち、中学生になるために高めたい力について話し合い、自分に合っためあてを立てて実践できるようにする。

|            | 児童の活動 | 指導上の留意点                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問題の発見・確認   | 事前    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年生としてのこれまでの振り返り、中学校生活に向けたアンケートに記入する。</li> <li>・中学校体験入学に参加する。</li> </ul>                                                                                        | <p>中学校体験入学との関連を図り、計画的かつ効果的に学習内容や活動を組み立てることで、児童が見通しをもち、主体的に課題解決に取り組むことができるようにします。①</p>                                                                                                                                                                                                                                |
| 解決方法等の話し合い | 本時    | <p>1 アンケート結果から中学校生活への思いについて話し合う。</p> <p>2 中学生になるためにどのような力を高めていくかを話し合う。<br/>(例)・団結力・協調性・行動力・粘り強さ</p> <p>3 今から実践できることを考える。<br/>(例)・仲間と協力する・自分で計画し実行する</p> <p>4 本時を振り返り、卒業までに自分が実践することを決めて、学習カードに記入する。</p> | <p>自分のよさに気づき、それを生かそうと考えられるようにすることが、キャリア形成を図る上で大切です。①</p> <p>体験入学時にメモしたことを活用し、一人一人が自分の考えをもち、話し合うことができるようにします。また、グループで意見を出し合った上で全体で話し合うことによって、考えを広げることができるようにします。②</p> <p>ICT等を効果的に活用することで、児童がなりたいたい自分具体的イメージし、そうなるためにはこれからどうすればよいかを考えることができるようになります。②</p> <p>粘り強く実践する励みになるように、カードのコメント等で児童のよさや頑張りを認め、伝えることが大切です。③</p> |
| 解決方法の決定    |       | <p>中学生になるために高めたい力と実践していくことを考えよう。</p>                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 決めたことの実践   | 事後    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の学習カードを教室に掲示し、実践への意欲付けとなるようにする。</li> <li>・一人一人の状況に応じて新たにめあてを立てて主体的に取り組んだり、継続して実践したりできるよう助言する。</li> <li>・学習カードを評価の参考にするとともに、キャリアノートとして蓄積する。</li> </ul>       | <p>記録した学習カードをキャリアノートに蓄積することもできます。キャリアノートは、小学校から中学校へと系統的なキャリア教育を進めるために有効です。③</p>                                                                                                                                                                                                                                      |
| 振り返り       |       |                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

次の課題解決へ